

日本共産党京都市議会議員

山本 陽子 活動ニュース

VOL.16 2016年9月18日号

連絡先 日本共産党山科区生活相談所 山科区西野大手先町8-8 ☎595-8342



台風にご注意！

山科区生活相談所
山科区西野大手先町8-8
☎595-8342



ひろがる民泊～山科にも！？



一般住宅を改装した簡易宿所、「民泊」。中京、下京、東山区などで営業が拡大しています。京町家など住居を改装した〈簡易宿所〉では、フロントの設置が免除されており、何かあった時も、対応できる責任者は現地に

いません。平穏な住環境に、ある日突然、宿泊客がたくさん訪れて、夜間の騒音問題やゴミの放置問題などが！ 我が家の隣にもいつ民泊ができるのか？ とビクビクしながら暮らしたくはありませんね。

京都市は「宿泊施設拡充・誘致方針」を発表しましたが、観光客のための「上質な宿泊施設」の誘致を全面に掲げるばかりで、いま起こっている「民泊問題」について、周辺住民のにとって住環境を守るための回答を示しているとはいえません。

山科でも、安朱の路地のアパートに、簡易宿所になるという建て看板が突然、立ちました。周辺の住民の方は何の説明も聞いておらず、驚いておられます。早期に住環境を守るためのルールを作ることが求められています。

介護保険が大変！

日本共産党京都市議会議員団は、先日実施した介護事業所、介護保険利用者の皆さんへのアンケートの結果報告と併せて、「介護のつどい」を開催しました。

国がすすめる新しい事業では、「軽度者がはずされる」「報酬が今の半分になってしまう」「制度改変にともなって、京都市独自の緊急ショートステイが廃止され、家族が大変な状況に陥っていく」という事業者の方の声など、現場での混乱が告発されました。

介護保険制度は導入当初、「介護の社会化」と言われていたのに、これではまるで「介護の放棄」ともいえるこの事態、なんとしても食い止めなければなりません。

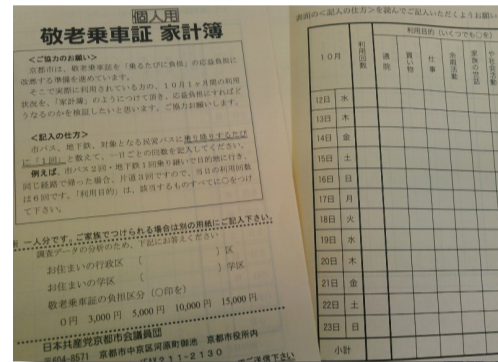


敬老乗車証「家計簿」を

「敬老乗車証守ろう！連絡会」の皆さんとご一緒に、4,002筆の第八次署名提出を行いました。合計 28,314 筆となりました！

しかし京都市は、いまだに敬老乗車証を、所得に応じた「応能負担」から、乗車ごとに運賃を支払う「応益負担」に変更しようとする姿勢を改めません。

もし、今のバス利用が応能負担になれば、個人負担がどれだけ増加するか？ 利用の波及効果も含め、10月に一か月間の実態調査（「敬老乗車証家計簿」）をおこないます。ぜひ、ご協力ください。



敬老乗車証家計簿



第5回ピースフルフェスタ

新 日本婦人の会の子育て世代の会員として、子どもたちに平和の大切さを伝えていきたい、と毎年ピースフルフェスタを企画しています。今年は牛尾山でバーベキューを予定していましたが、雨の予報で、急ぎょ例年通りの流し素麺大会として新婦人の事務所ガレージにて開催。こども24人、大人24人が参加しました。

私が『ひろしまのピカ』の絵本を読んで、そのあと原爆パネルで被爆の実態を少し紹介。

6歳の息子は真剣に聞きすぎて、「戦争ならへん？」と数日間心配顔。子どもたちには戦争の怖さだけでなく、平和をまもる取り組みを話していくことが必要ですね。

ずっと仲良しで！

ママチャリ 子育て日記



娘の誕生日は八月。夏休み中に誕生日だった子どもたちのためにクラスでお誕生日会が開かれたそうです。

クラスの一人ひとりからのメッセージが綴られた冊子ももらって帰ってきました。「いつも字がきれいですね」「夏休みの宿題のプラネタリウムの工作、すごかったね。どうやってつくったの？」などほえましいコメントも。お友達のことを認め合えるコメント、みんな、素敵だなあ。

保育園のとき仲良しだったお友達も、転校してきてなんと同じクラスに。再会したその子からは、「保育園のとき一緒に遊んでいたね。また一緒に学校になれてうれしいよ。ずっと仲良しでいようね」というコメントに、本人曰く「泣けてきたわ」と。

うれし泣きができるくらい成長したんだねえ。かかも、うれしくて、もらい泣きです！

